

ウイルスバスター2008 機能一覧表

カテゴリ	機能	説明
総合ウイルス対策 スパイウェア対策	検索対象	ウイルス/不正プログラム
		スパイウェア
		マイクロソフト製品の脆弱性
		ルートキット
		ウイルス/不正プログラムのスクリプトの実行を阻止
		通常のファイルだけでなく、不審な添付ファイルや圧縮ファイル内に上記検索対象が含まれていないかもチェック
	手動検索	PowerUP! メイン画面の [検索] をクリックすることにより手動で検索を開始
	予約検索	指定の日付、曜日、時刻に自動的に検索を開始
	リアルタイム検索	ファイルの読み込みや書き込みを常に監視
		POP3メール、SMTPメールおよびWebメールの受信/送信時やインスタントメッセージの受信/送信時に検索を実行
		対応メールソフト Outlook (2000、2002、2003、2007)、Outlook Express 6.0 with SP2、 Mozilla Thunderbird 1.5および2.0、Windows Mail
		対応Webメール Yahoo!メール、MSN Hotmail、Windows Live Hotmail、AOL Mail
	対応インスタントメッセージ AOLインスタントメッセージ 5.1、ICQ 5.1、ICQ Lite、 MSNメッセージ 7.5、Windows Liveメッセージ 8.1、 Yahoo!メッセージ 7.0	
	感染ファイルの自動駆除	感染ファイルを自動的に駆除(自動駆除できない場合はユーザに通知)
ウイルスやスパイウェアの隔離	駆除できないウイルスやスパイウェアを隔離 (隔離したウイルスやスパイウェアはユーザが手動で削除可能)	
不正変更の監視	不正変更監視機能	
	PowerUP! ポリシーセットにより不正な変更処理の発生を初期段階で阻止	
履歴クリーナー	ブラウザの履歴、クッキー、一時ファイルなどを消去	
クッキーマネージャ	通常のクッキーと不適切なクッキーの両方の管理を簡略化	
	大規模感染時の通知	ウイルス大規模感染が発生した場合、ポップアップメッセージによってユーザに告知
迷惑 / 詐欺メールの判定	迷惑 / 詐欺メールを自動的に振り分け	メールソフト内の迷惑メールフォルダなどに迷惑 / 詐欺メールを移動
	画像スパムメールの検出とブロック	PowerUP! 画像形式のスパムメールをブロック
不正侵入対策/ ネットワーク管理	パーソナルファイアウォール	受信/送信トラフィックを監視。不正プログラムなどによって変更が行われた場合はポップアップメッセージで告知(初期設定においては「オン」)
	無線LANパトロール	ネットワークの接続状態を定期的にチェック。不正なアクセスを行うコンピュータが現れた場合はアラートをユーザに表示
	ホームネットワーク管理	管理者が同一ネットワーク内の別のパソコンにインストールされたウイルスバスターを一元管理することが可能
有害サイトのアクセス規制	Webレピュテーション技術	New! 接続先ドメインのレピュテーション(評価情報)により、Webサイトへのアクセスをページごとに制御
	フィッシング詐欺対策	悪意のあるWebサイトへのアクセスをブロック PowerUP! Webレピュテーション技術に基づくフィッシング詐欺対策
	URLフィルタ (Webアクセス規制)	PowerUP! 暴力、薬物などのカテゴリ設定を行うことにより、お子様の目に触れさせたくない有害サイトなどへのアクセスをブロック
	Trend プロテクト	PowerUP! 検索エンジンの結果に対し、Webレピュテーション機能がWebサイトの安全性を評価し、色別に表示 対応検索エンジン Google、Yahoo!、MSNサーチ
個人情報漏えい防止	個人情報保護機能	クレジットカード番号などの個人情報の送信を監視 (「オン」にしている場合は、ユーザが設定したホワイトリストにのみ個人情報を入力できる)
	リモートファイルロック	PowerUP! PC盗難に備えて、指定したフォルダやファイルを暗号化
その他	マイクロソフト製品の脆弱性の検索	適用されていないマイクロソフト製品の更新および修正プログラムの検索とチェック すべての更新および修正プログラムを簡潔な通知にまとめて表示
	セキュリティアクティビティレポート	New! ウイルスバスターが実行したセキュリティアクティビティを定期的にレポート (初期設定は毎週)